

# 朝倉市立秋月小学校父母教師会

〒 838-0002 朝倉市長谷山 5 0 番地

TEL・fax 0 9 4 6 - 2 5 - 0 4 5 5

## 1 会員数及び会費（平成 2 1 年度）

区 分	P 会 員	T 会 員	その他の会員	計
会 員 数	1 3 0 人	1 5 人	0 人	1 4 5 人
一人あたりの会費(年間)	4, 8 0 0 円	4, 8 0 0 円	0 円	

## 2 収支決算（平成 2 0 年度）

	費 目	収 入 額	摘要（主な使途）
収入の部	会費収入	6 9 2, 0 0 0 円	<会議費>総会費・理事会費・ 会計監査費・役員選考会費 <事業費>会員研修費・委員会 運営費・児童活動助成金・教育 助成費・旅費・渉外費・慶弔費 ・事業費 <その他>事務局費・負担金・ 繰越金
	その他の収入	9 3, 5 8 1 円	
	収入合計	7 8 5, 5 8 1 円	
支出の部	費 目	収 入 額	
	会議費	2 2, 0 0 0 円	
	事業費	5 7 7, 6 2 8 円	
	その他	1 8 5, 9 5 3 円	
	支出合計	7 8 5, 5 8 1 円	

## 3 設けられている会則・運営規則・会計規則等

会則などの名称	制定・改正年月日	要 旨
朝倉市立秋月小学校父母教師会規約	昭和 5 6 年 4 月 1 日	施行
	昭和 5 9 年 1 2 月 2 1 日	一部改正
	平成 3 年 4 月 1 日	一部改正
	平成 4 年 1 2 月 2 2 日	一部改正
	平成 7 年 4 月 1 日	一部改正
朝倉市立秋月小学校役員選考委員会規定	平成 1 8 年 4 月 1 日	施行
	平成 1 8 年 4 月 1 日	一部改正

## 4 発足から今日までのあゆみ

年 月 日	P T A の沿革（活動のトピックのみ掲載）
昭和 4 5 年 4 月 1 日	4 小学校(江川・上秋月・秋月・安川)統合、秋月小学校発足
平成 3 年 1 1 月 1 8 日	優良 P T A 文部科学大臣表彰
平成 1 9 年 1 0 月 1 3 日	朝倉市小学校 P T A 研修会発表、保護者心得 6 箇条制定
平成 2 1 年 1 0 月 2 4 日	九州ブロック P T A 研究大会福岡県大会特別分科会発表
平成 2 1 年 1 1 月 1 8 日	優良 P T A 文部科学大臣表彰

## 5 地域の概要

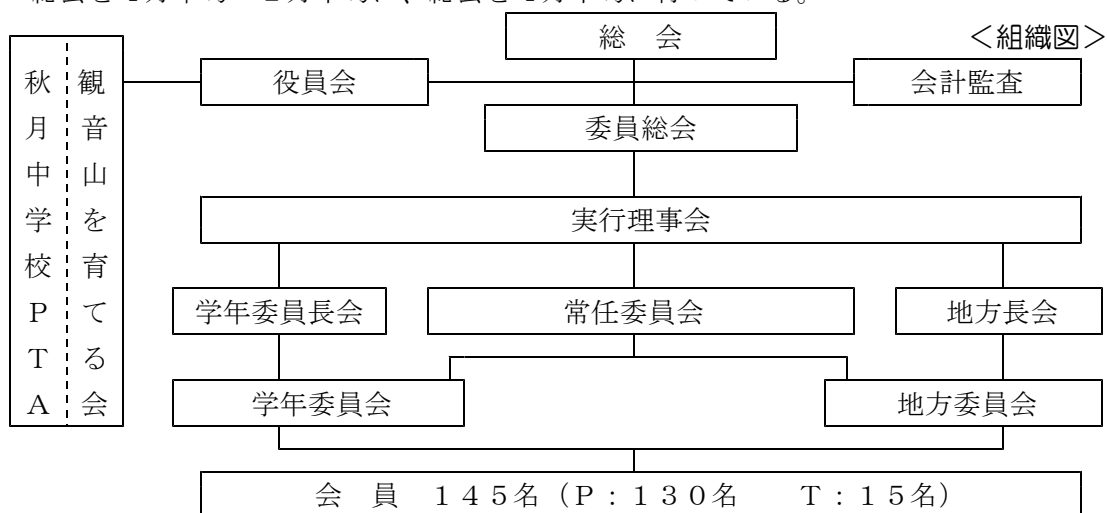
本校は、福岡県のへその部分に位置する朝倉市の中で、悠久の歴史と山紫水明の豊かな大自然に囲まれたやすらぎの環境「筑前の小京都・秋月」にある。秋月は歴史的風情をはじめ、風光明媚な古処山系の美しい山並みに囲まれている。地域住民の方々に、見守っていただきながら、子どもたちを育てている。秋月校区は上秋月、秋月、安川の3地区からなり、規模は、人口：約4000人、世帯数：約1300世帯である。また現在の秋月小学校の児童数は191名、PTAの世帯数は130世帯である。

## 6 組織運営の状況

本校PTAのテーマは、「自分の地域を愛し、感謝の気持ちをもてる子どもを、のびのびと育てる、父母教師会」であり、会員総意の下、積極的な活動を行っている。

その活動の中心となる組織が役員会であり、会長1名、副会長3名（男性2名…1名は次年度会長、女性1名…母親代表）、書記1名、会計1名で構成されている。他の組織としては、実行理事会（役員・正副学年委員長・地方長・広報委員長・健全委員長・環境委員長）、地方長会、学年委員長会、常任委員会（広報委員会・健全委員会・環境委員会）、委員総会、総会がある。

月1回、役員会・役員実行理事会を開き、各委員会の活動の状況等を交流したりPTA行事の計画案について検討したりする等、相互の連携を密に図っている。また、委員総会を4月中旬・2月下旬に、総会を4月下旬に行っている。



## 7 広報活動の状況

広報委員会を中心に、秋月小学校PTA新聞「山みち坂みち」を年3回発行している。内容は、学校行事等における子どもたちの様子やPTA活動の様子の紹介が中心であり、会員は発行を大変楽しみにしている。このPTA新聞「山みち坂みち」は地域の全戸に配布し、教育活動についての理解や協力を得るとともに、学校・家庭・地域の連携強化を図っている。

また、役員会、学年委員会、健全委員会等は、独自の便りを発行し、各会の主な取組の状況を会員に知らせている。

## 8 学校教育の理解及び家庭教育に関する学習活動の状況

本校PTAでは、平成17年度より全会員で“新”家庭教育宣言に取り組んでいる。本年度で5年目になるが、大切な活動の一つとして概ね定着してきた。目的は、次の4点に置いている。

- ① 家庭教育力の向上                      ② 親子のコミュニケーションの強化
- ③ 生活リズムの確立                      ④ 躰の見直し

実施は、夏休みに2回である。

- 夏休み開始後8日間（各家庭においてルール・テーマを決めてチャレンジ）
- 夏休み終了前8日間（全家庭共通のテーマ「早寝・早起き」でチャレンジ）

活動終了後、アンケートを行い会員の意見を集約し、学年委員会便りに掲載している。会員の多くは、この取組を「子どもの生活習慣に目を向ける良い機会」ととらえている。

## 9 成人教育に関する諸活動の状況

秋月校区では毎年、秋月地区青少年育成補導協議会の主催で、会員の資質向上を目的として「会員セミナー」を開催している。このセミナーは秋月小中連携を踏まえ、隔年ごとに小学校PTAと中学校PTAが担当を受けもっている。昨年度・本年度は、食育がテーマであり、子どもの健やかな成長には、毎日の食事が重要であることを研修した。

会員セミナーの他にも、6月の日曜参観の日に座談会を開いて、携帯電話やネットに関する研修、“新”家庭教育宣言についての研修等を行った。テーマや講師は、役員会・実行理事会で決定し進めていった。

## 10 児童の学校外生活の指導に関する活動状況

毎月1回、地区で担当を決めて、登校時に交通指導・挨拶指導を行っている。

また、健全委員会を中心に、通学路の危険箇所の点検、「防犯強化ポイント」の看板の設置や取り替えを行っている。危険箇所については、6月末の地方懇談会で会員や地域の方と確認を行い、子どもの安全確保を図っている。

## 11 地域の教育環境の整備に関する活動

年間3回のリサイクル活動（1回目…小学校単独、2・3回目…小中合同）、愛校作業を実施し、教育環境の整備にPTAと地域が協働して取り組んでいる。また、秋月地区青少年育成補導協議会の交流活動（ゴミ拾いをしながらのウォークラリー）、地域防犯活動にも積極的に参加し、安全で整美された環境づくりに努めている。

## 12 今後の課題

一昨年度から「PTA組織改革検討委員会」を立ち上げ組織改革に取り組んでいるが、今後10年間、20年間の視野に入れて、少子化に伴うPTA組織の見直しを行うことが大きな課題となっている。また、「なぜこの活動を行うのか」、「何を目的として活動するのか」を全PTA会員が再認識し、「今年はこうしたらどうか」という前向きな考えをもって、活動の一層の充実・発展を図ることも課題である。